　　伊勢物語　芥川

〔　〕次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。　　【標準問題】

　昔、男ありけり女のえまじかりけるを、年を経てよばひわたりけるを、からうじて盗みでて、いと暗きに来けり。といふ川をて行きければ、草の上に置きたりける露を、「かれは何ぞ。」なむ男に問ひける。行く先多く、夜もけにければ、鬼ある所とも知ら［　　　］神さへいといみじう鳴り、雨もいたう降りければ、あばらなる蔵に、女をば奥に押し入れて男、弓・を負ひて戸口にをり、はや夜も明なむと思ひつつゐたりけるに、鬼はや一口に食ひてけり。「あなや。」と言ひけれど、神鳴る騒ぎに、え聞かざりけり。やうやう夜も明けゆくに、見れば、率てし女もなし。足ずりをして泣けどもかひなし。

　　白玉か何ぞと人の問ひし時露と答へて消えなましものを

問一　波線部「年を経て」の意味として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

　　　①　数年にわたって　　②　年ごろになったので　　③　年がたつにつれて　　④　年月がたってから

問二　破線一・二の「なむ」の用法と同じ使い方のものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

　　　①　母なむ宮なりける。　　②　梅咲きなむ。　　③　とく参らなむ。　　④　はやなむ。

問三　［　　　］に入る語として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

　　　①　じ　　②　ば　　③　ず　　④　で

問四　傍線１「女のえ得まじかりけるを」を口語訳しなさい。

問五　傍線２「神」とは何か。漢字一字で答えなさい。

問六　傍線３「男、弓・胡簶を負ひて戸口にをり」とあるが、このように「男」が行動した理由として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

　　　①　女が逃げないように監視するため。

　　　②　女を無理矢理引き渡すため。

　　　③　女を取り返されないように警護するため。

　　　④　女を鬼から守るため。

問七　「白玉か……」の歌に込められた「男」の心情として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

　　　①　恋人を失った悲しみを味わいたくなかった。

　　　②　私だけが生き残ることができたのは奇跡的だ。

　　　③　もっと恋人を大切にしてあげればよかったなあ。

　　　④　こうなったのも不運とあきらめるしかない。